

伝統を引き継ぐ 中央区「本荘小学校」

本荘小学校は、創立144周年という、とても歴史のある小学校です。現在は全児童数が53人と中央区の小学校では一番小規模な学校です。小規模校ですが、校訓「なかよく かしくく たくましく」をモットーに、昔からの「どんどこ」「本荘太鼓」も引き継がれています。

1月12日に本校グラウンドで「どんどこ」が行われました。事前に地域の方や保護者、高学年児童と共にトラックいっぱい竹を準備し、朝から櫓立てを行いました。午前10時に点火された後、同校の太鼓部と平成元年に移転するまで本荘校区に



あった代継太鼓保存会の太鼓が披露されました。太鼓部の演奏後、多くの人が無病息災を祈念し、それぞれ持ち寄ったお餅やつまみ等をみんなで焼いて食べました。「どんどこ」は子どもからお年寄りまでみんなが参加できる行事として定着しています。

本荘小学校太鼓部は代継宮に奉納されていた代継太鼓保存会と本荘小学校太鼓部へ伝承され、代継宮

が移転した今日も大切に受け継がれています。本荘小学校太鼓部では代継太鼓から引き継いだ楽曲をつなぎ合わせてアレンジし、上の学年から下の学年へ伝統のバトンを繋いでいます！



今の子どもたちだけではなくこれから先もずっと本荘小学校伝統のバトンを引き継がれ子どもたちの笑顔を守るために活動をしていきたいです。

(本荘小学校 上田 茉梨花)

みどりキラキラ！ 安心安全！若葉小学校

東区「若葉小学校」

若葉小学校は1962年に創立され、児童数は400人、名前の通り約90種類の樹木に囲まれた緑豊かな学校です。本年度は日頃の取り組みが評価され、熊本市環境緑化コンクールで



「熊本市賞」という最高の賞を受賞しました。今年1月25日には贈呈式を行い、綺麗な黄色の花を咲かせたパンジーの鉢を、日頃の感謝の気持ちを込めて地域住民の方々に渡しました。

また、「交通安全優良校 九州交通安全協会 協会長賞」という熊本県で唯一の大変名誉な賞を受賞しました。地域の皆さまの日々の見守り活動や交通指導のおかげです。さらには「熊本県防犯標語コンクール」でも最優秀賞を受賞し、まさに学校・児童・保護者・地域が一体となった「みどりキラキラ！安心安全！」の若葉小です。最後にイメージキャラクター「若葉ちゃん」です。当時の6年生が考えてくれました。今ではすっかり定着し、さまざまな場面で大活躍しています。

(若葉小学校 濱洲 真剛)



白坪っ子!!

西区「白坪小学校」



白坪小学校は熊本駅に程近く、北側の坪井川、南側の白川の間に位置することからこの学校名になったと言われています。校区内には熊本市民の台所、田崎市場がある活気溢れる地域になっています。

また、健康な体作りに欠かせないものが食事です。食の大切さを再認識したいと学校からお話が出たのをきっかけに、PTA主催のバザー「しらつぼフェスタ」では地域の

方々の協力を得て他にはない内容の催しを開催してきております。



つなげよう、ひろげよう、 地域の“和”

南区「田迎小学校」

本校は、熊本市の南東部に位置し、創立145年を迎える歴史の古い学校です。地域の特色として「花の町・田迎」といわれ、花丹園芸（かきえんげい）の盛んな地域の中にあります。

本校PTAでは、毎年「れいすい祭」バザーを開催しています。今年度は土曜授業に合わせて開催したこともあり、例年より多くの参加をいただきました。地域の方々や先生方、子どもたちが集い、焼きそばや肉まんなどの食事のほか、おもちゃや輪投げゲーム、また、田迎地区青少年協によるフ

な体作りを考え、「白スポタイム」「らんRUNタイム」と言って、全校児童で校庭を走る姿は圧巻です。それから、先生方のご尽力により各界のスポーツ選手に來校してもらい、色々なお話や体験を経験し、さらにパワーアップした白坪っ子が育っているようです。

また、健康な体作りに欠かせないものが食事です。食の大切さを再認識したいと学校からお話が出たのをきっかけに、PTA主催のバザー「しらつぼフェスタ」では地域の



(白坪小学校 西浦 美香)

よ・い・た・そ・こ

北区「田底小学校」

北区の中でも一番北にある田底小学校の目標は、「よ・よく観て気づき考え行動しよう」「い・今より高い自分に挑戦しよう」「た・楽しく学ぶ」「そ・掃除で心を磨く」「こ・心を込めたあいさつを」です。

9名の6年生を先頭に全校児童103名のアットホームな学校です。保護者も田底小OBがととても多く、地域の力は心強いです。

毎年11月に開催される「なかよしフェスタ」では、植木温泉地区にある田底小の特権で、温泉組合による足湯が楽しめます。

「どんどこ」では、地域の方の協力のもと、畑の



校の保護者として、このようなイベントを通してより一層地域の「和」が広がっていくことを願うばかりです。皆が笑顔で楽しく過ごせるように、今後も学校や地域の皆さま方のご支援、ご協力を得ながら活動をしていきたいと思います。

(田迎小学校 松下一貴)



私も本校の卒業生の一人として、また本

編集後記

早くも今年度最終号です。最後まで盛りだくさんな内容となりました。年度を通して広報委員会の立場で各行事に関わることで、今までとは違った角度からPTAを見ることができました。そこで気付いたのは、PTAは本当にたくさんの方の理解と協力で成り立っているのだな...と。そして、そういった部分をこの会報を通して少しでも多く伝えられればいいな...と。

広報委員の皆さんにも、毎回タイムなスケジュールの中で、各行事の取材、原稿作成、校正と動いていただきました。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

来年度の会報も楽しみにしていてください!!

広報委員長 及川 雅恵

- 129号編集委員 (順不同/敬称略)
- 及川 雅恵 (黒髪小学校)
 - 磯田 圭輔 (出水南中学校)
 - 井手 宏美 (藤園中学校)
 - 上田 茉梨花 (本荘小学校)
 - 緒方 新諸 (東町中学校)
 - 尾前 美樹 (田迎南小学校)
 - 甲斐 文祥 (高平台小学校)
 - 清田 美友紀 (田迎小学校)
 - 桑野 和子 (田底小学校)
 - 小崎 愛季 (出水小学校)
 - 佐藤 準一 (本荘小学校)
 - 下村 保 (三和中学校)
 - 高橋 秀明 (御幸小学校)
 - 寺本 剛 (山本小学校)
 - 徳山 理恵 (出水中学校)
 - 西浦 美香 (白坪小学校)
 - 濱洲 真剛 (若葉小学校)
 - 水間 義仁 (託麻中学校)
 - 宮村 亘 (黒髪小学校)
 - 吉富 健一 (託麻東小学校)



真ん中に大きなやぐらが組まれ、残火でお餅を焼いて食べました。これからも「よいたそこ」児童がのびのび成長していつほしいと思います。

(田底小学校 桑野 和子)